

第9回 実践研究集会

2024年 6月22日(土)
10:30~15:15

オンラインも
あり

第1部 基調講演

「コンディションとモチベーションの保ち方、パラスポーツの現状」



Nagase Mitsuru

永瀬 充 氏

元パラアイスホッケー日本代表GK
北海道新聞パラスポーツアドバイザー
社会福祉士

■講師紹介

北海道旭川市出身。高校1年時に神経の難病「慢性炎症性脱髄性多発根神経炎(GIDP)」により歩行困難となる。パラリンピック4大会連続出場(1998年長野大会~2010年バンクーバー大会)。2010年バンクーバー大会では銀メダルを獲得。現在、北海道新聞パラスポーツアドバイザーを務める。

第2部 実践発表(3名)

立花 さおり 氏(津別町社会福祉協議会)

津別町の重層的支援体制整備事業におけるソーシャルワークの実践

島尻 真 氏(札幌市手稲区第2地域包括支援センター)

通所介護における地域との関わりについて
~利用者や家族が求める地域交流とその課題とは~

島崎 顕生 氏(虐待対応専門職チーム運営委員会委員長)

虐待対応専門職チーム運営委員会の取組みについて

参加費

会員:2000円、非会員:4000円

申込み



QRコードを読み取り
お申し込みください

締切 6/10

締切り間近ですので
お急ぎください!!